

研修番号 300 〈機関研修〉 児童生徒理解研修【子供相談支援センター】

ねらい 青少年への指導・健全育成、相談活動に従事することを通して、青少年非行の早期発見や青少年自身の抱える悩みや問題行動等について理解を深めます。

対象・定員【希望】 教諭・常勤講師（幼・小・中・高・特） 6名程度

回	実施日時	場 所	内 容	QITに生きる力量
1	6月16日(金) 15:30～16:45	子供相談支援センター	(講義) ・事前研修(オリエンテーション) ・機関研修の趣旨説明、研修内容、研修中の勤務について 講師：子供相談支援センター職員	生徒指導・教育相談 児童生徒理解 QIT推進・人材育成 地域連携 ネットワーク
2	7月31日(月) 9:00～16:45		(講義) ・子供相談支援センターの役割と業務、街頭指導について (現場研修) ・街頭指導 講師：子供相談支援センター職員	
3	8月1日(火) 9:00～16:45		(講義) ・関係機関との連携、青少年健全育成団体等への支援、 心理判定員の役割、ふれあい広場について (現場研修) ・ふれあい広場活動 講師：子供相談支援センター職員	
4	8月2日(水) 9:00～16:45		(講義) ・相談活動、相談活動における事例紹介、広報啓発活動、 就労支援活動について (現場研修) ・電話相談活動、就労支援活動 講師：子供相談支援センター職員	

留意点 ・全回連続受講が原則となります。
・研修会場は、全日程「子供相談支援センター」です。駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。
・研修日程及び内容については、業務の都合により変更する場合があります。
・子供相談支援センター：仙台市青葉区錦町1-3-9 錦町庁舎2F (214-8602)

連絡先 教育センター (251-7441)

研修番号 301 〈機関研修〉 児童生徒理解研修【仙台市児童相談所】

ねらい 児童相談所の役割、機能を理解することによって、学校での児童生徒理解の一助とする。また、一時保護所に入所している児童への学習支援や生活指導を通して、指導力の向上を図ります。

対象・定員【希望】 教諭・養護教諭・事務職員（幼・小・中・高・特） 3名

回	実施日時	場 所	内 容	QITに生きる力量
1	6月19日(月) 15:30～16:45	仙台市児童相談所	(講義) ・事前研修(オリエンテーション) ・機関研修の趣旨説明、研修内容、機関研修中の勤務について 講師：児童相談所所員	生徒指導・教育相談 児童生徒理解 QIT推進・人材育成 地域連携 ネットワーク
2	7月25日(火) 8:30～16:45		(参観) ・学習の様子 (講義) ・関係機関との連携、児童相談所の現状他 (実践) ・集団活動支援 講師：児童相談所所員	
3	7月26日(水) 8:30～16:45		(参観) ・受理会議 (実践) ・学習支援 ・集団活動支援 ・自由時間指導 講師：児童相談所所員	
4	7月27日(木) 8:30～16:45		(講義) ・心理指導係の業務 一時保護係の業務 (実践) ・学習支援 ・集団活動支援 (講話) ・児童相談所と学校の連携 講師：児童相談所所員	
5	7月28日(金) 8:30～16:45		(実践) ・特別授業指導 ・集団活動支援 ・自由時間指導 (講話) ・一時保護所の子供たち 講師：児童相談所所員	

留意点 ・全回連続受講が原則となります。
・研修会場は、全日程「仙台市児童相談所」です。駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。
・仙台市児童相談所：仙台市青葉区東照宮1-18-1 (219-5111)

連絡先 教育センター (251-7441)

研修番号 302 〈機関研修〉 児童生徒理解研修【旗立分教室・さわらび学園】

ねらい 児童自立支援施設の理念や施設の役割等を理解する。また、入所している児童生徒との関わりを通して、子供を理解することとその指導に係る教員としての力量等の向上を図ります。

対象・定員【希望】 教諭・常勤講師（幼・小・中・高・特） A,Bグループ各10名程度

回	実施日時	場 所	内 容	QITに生きる力量
1	6月16日(金) 15:30～16:45	旗立分教室	(講義) ・事前研修(オリエンテーション) ・機関研修の趣旨説明、研修内容、研修中の勤務について 講師：旗立分教室職員	生徒指導・教育相談 児童生徒理解 QIT推進・人材育成 地域連携 ネットワーク
A	7月27日(木) 8:40～16:45	旗立分教室・さわらび学園	(講義) ・児童自立支援施設について、分教室の教育と施設見学 (実習) ・職場体験のまとめ、分教室生徒との交流 講師：旗立分教室職員、さわらび学園職員	
A	7月28日(金) 8:40～16:45		(講義) ・分教室の教育課程、分教室の生徒指導 他 (実習) ・職場体験発表会、陶芸活動、分教室生徒との交流 講師：旗立分教室職員、さわらび学園職員	
B	7月31日(月) 8:40～16:45		(講義) ・児童自立支援施設について (実習) ・暑中見舞いづくり、スポーツ活動、分教室生徒との交流 講師：旗立分教室職員、さわらび学園職員	
B	8月1日(火) 8:40～16:45		(講義) ・分教室の教育課程、分教室の生徒指導 他 (実習) ・合同体育、分教室生徒との交流 講師：旗立分教室職員、さわらび学園職員	

留意点 ・Aグループは、第1回とA2、A3を受講します。Bグループは、第1回とB2、B3を受講します。
・研修会場は、全日程「旗立分教室」と「さわらび学園」です。駐車場は敷地内にあります。
・旗立分教室・さわらび学園：仙台市太白区旗立2-4-1 (245-3723)

連絡先 教育センター (251-7441)

研修番号 303 〈機関研修〉 **児童生徒理解研修【適応指導センター「児遊の杜」】**

ね ら い 仙台市の不登校児童生徒の現状とその心理を理解し、学校現場における未然防止・早期発見・早期対応に生かします。

対象・定員 **【希望】** 教諭・常勤講師（幼・小・中・高・特） 6名程度

回	実施日時	場 所	内 容	QJTに生きる力量
1	6月21日(水) 16:00～17:00	適応指導センター「児遊の杜」	(講義)・事前研修(オリエンテーション) ・機関研修の趣旨説明、研修内容、研修中の勤務について ・施設見学(適応指導センター「児遊の杜」) 講師:適応指導センター所長、指導主事	生徒指導・教育相談 児童生徒理解 職員間の意思疎通
2	7月24日(月) 9:00～17:00	適応指導センター「児遊の杜」 他	(講義)・仙台市の不登校の現状とその対応 ・「杜のひろば」の児童生徒の現状とその対応 (見学)・「杜のひろば」参観 講師:適応指導センター指導主事	
3	7月25日(火) 9:00～17:00	該当の「杜のひろば」	(実習)・「杜のひろば」での実習、教育相談員との情報交換等 講師:教育相談員	
4	7月27日(木) 9:00～17:00	該当の「杜のひろば」	(実習)・「杜のひろば」での実習、教育相談員との情報交換等 講師:教育相談員	
5	7月28日(金) 9:00～17:00	教育センター	(講義)・「児遊の杜」の入級児童生徒の現状とその対応について ・関係機関との連携における不登校児童生徒への支援 ・適応指導センターにおける体験活動について (実習)・スポーツ活動 講師:適応指導センター指導主事	

留 意 点 ・全回連続受講が原則となります。

・「児遊の杜」及び「杜のひろば」は、来所者駐車場スペース確保のため、駐車場が利用できません。公共交通機関か有料駐車場を利用してください。

・研修日程及び内容については、業務や相談対応の都合により変更する場合があります。

・適応指導センター「児遊の杜」:仙台市泉区七北田字東裏 28-1 (773-4150)

連 絡 先 教育センター (251-7441)

研修番号 304 〈機関研修〉 **児童生徒理解研修【発達相談支援センター】**

ね ら い 発達障害等により支援が必要な幼児児童生徒に対応する力量の向上を目指し、「発達相談支援センター」での実地研修を通して、その役割や機能を理解するとともに、乳幼児期から成人期までの本人、保護者の生活の現状や支援の考え方、地域の社会資源等について学びます。

対象・定員 **【希望】** 教諭・常勤講師（幼・小・中・高・特） 4名

※ 特別支援教育コーディネーター養成研修修了者が対象です。

回	実施日時	場 所	内 容	QJTに生きる力量
1	6月14日(水) 15:30～16:45	北部アーチル	(講義)・事前研修(オリエンテーション) ・機関研修の趣旨説明、研修内容、研修中の勤務について 講師:発達相談支援センター所員	生徒指導・教育相談 児童生徒理解 QJT推進・人材育成 地域連携 ネットワーク
2	8月1日(火) 8:30～17:00		(講義)・発達相談支援センターの役割と業務 ・各ライフステージの役割 (協議)・自己研修課題について 講師:発達相談支援センター所員	
3	8月2日(水) 8:30～17:00	北部アーチル 南部アーチル	(演習 参観)・相談業務の実際 ・心理検査場面の実際 (協議) ・相談業務、心理検査場面の振り返り 講師:発達相談支援センター所員	
4	8月3日(木) 8:30～17:00	北部アーチル 南部アーチル	(体験 協議)・初期療育の実際と振り返り (講義) ・障害福祉サービスについて 講師:発達相談支援センター所員	
5	8月4日(金) 8:30～17:00	障害福祉サービス事業所 南部アーチル	(見学) ・障害福祉サービス事業所の実際 (協議 演習) ・将来を見据えた支援とは ・自己研修課題のまとめ 講師:発達相談支援センター所員	

留 意 点 ・全回連続受講が原則となります。

・受講対象は、特別支援教育コーディネーター養成研修修了者です。

・研修会場は、「北部アーチル」と「南部アーチル」です。内容によって場所が変わります。

・駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。

・北部発達相談支援センター(北部アーチル):仙台市泉区泉中央 2-24-1 (375-0110)

・南部発達相談支援センター(南部アーチル):仙台市太白区長町南 3-1-30 (247-3801)

連 絡 先 教育センター (251-7441)

研修番号305 〈機関研修〉 社会教育施設連携研修【市民図書館・泉図書館】

ねらい 図書館業務を通じて社会教育施設としての図書館の役割、学校連携事業について学びます。

対象・定員【希望】教諭・常勤講師（幼・小・中・高・特） 2名

回	実施日時	場 所	内 容	QITに生きる力量
1	6月20日(火) 15:30～16:45	市民図書館	(講義)・事前研修(オリエンテーション) ・機関研修の趣旨説明、研修内容、機関研修中の勤務について 講師：市民図書館職員	授業構想 QIT推進・人材育成 地域連携 ネットワーク
2	7月25日(火) 8:30～17:00	泉図書館	(講義) ・図書館の業務 ・学校連携事業について ・子供図書室の役割について (実践) ・カウンター業務 講師：泉図書館職員	
3	7月26日(水) 8:30～17:00		(実践) ・開館準備 ・カウンター業務・おはなし会 講師：泉図書館職員	
4	7月27日(木) 8:30～17:00		(実践) ・館内整理業務 ・有効活用図書無償譲渡会補助 講師：泉図書館職員	
5	7月28日(金) 8:30～17:00	市民図書館	(講義) ・市民図書館の役割について (実践) ・開館準備 ・カウンター業務 (協議) ・研修のまとめ 講師：市民図書館職員	

留意点 全回連続受講が原則となります。

- ・第1・5回は市民図書館、第2～4回は泉図書館が会場です。
- ・駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。
- ・市民図書館：仙台市青葉区春日町2-1 せんだいメディアテーク内 (261-1585) 事務室(3F)
- ・泉図書館：仙台市泉区泉中央1-8-6 (375-6161)

連絡先 教育センター (251-7441)

研修番号306 〈機関研修〉 社会教育施設連携研修【仙台文学館】

ねらい 文学館の資料や宮城ゆかりの文学者の展示情報を、児童生徒の授業や自由見学で生かす効果的な活用方法を学びます。

対象・定員【希望】教諭・常勤講師（小・中） 5名程度

回	実施日時	場 所	内 容	QITに生きる力量
1	6月21日(水) 15:30～16:45	仙台文学館 会議室	(講義)・事前研修(オリエンテーション) ・機関研修の趣旨説明、研修内容、研修中の勤務について 講師：仙台文学館学芸員	授業構想 QIT推進・人材育成 地域連携 ネットワーク
2	7月25日(火) 10:00～16:00		(講義) ・仙台文学館の事業について (講義 演習) ・教育との連携 ・子供向けワークシートについて (見学) ・書庫、収蔵庫の見学 講師：仙台文学館学芸員	
3	7月26日(水) 10:00～16:00		(見学) ・企画展及びおはなし会見学 (協議) ・教育と文学館の連携プログラム企画立案 講師：仙台文学館学芸員	

留意点 全回連続受講が原則となります。

- ・駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関を利用してください。
- ・仙台文学館：仙台市青葉区北根2-7-1 (271-3020)

連絡先 教育センター (251-7441)

研修番号307 〈機関研修〉 社会教育施設連携研修【博物館・地底の森ミュージアム・縄文の森広場】

ねらい 仙台市博物館・地底の森ミュージアム・仙台市縄文の森広場での利活用や実施事業内容を理解し、学校教育の一環としての博物館利用について学びます。

対象・定員【希望】教諭・常勤講師（幼・小・中・高・特） 10名程度

回	実施日時	場 所	内 容	QITに生きる力量
1	6月28日(水) 15:30～16:30	博物館	(講義)・事前研修(オリエンテーション) ・機関研修の趣旨説明、研修内容、機関研修中の勤務について 講師：各館職員、生涯学習課職員	授業構想 QIT推進・人材育成 地域連携 ネットワーク
2	8月2日(水) 9:00～16:30		(講義) ・博物館の概要と学校連携について (演習・協議) 博物館学習の具体例と活用について 講師：仙台市博物館職員	
3	8月3日(木) 9:00～17:00	地底の森 ミュージアム	(講義) ・施設の概要について ・事業について ・施設見学 (実技) ・体験活動 ・事業の補助 講師：仙台市富沢遺跡保存館職員	
4	8月4日(金) 9:00～17:00	縄文の森広場	(講義) ・施設の概要について ・事業について ・施設見学 (実技) ・来館者対応等の補助 ・体験メニュー実体験 (協議) ・学校教育における博物館等社会教育施設の活用について 講師：仙台市縄文の森広場職員	

留意点 全回連続受講が原則となります。

- ・第1、2回は仙台市博物館、第3回は地底の森ミュージアム、第4回は縄文の森広場が会場です。
- ・仙台市博物館：仙台市青葉区川内26番地 (225-3074)
- ・仙台市富沢遺跡保存館(地底の森ミュージアム)：仙台市太白区長町南4-3-1 (246-9153)
- ・仙台市縄文の森広場：仙台市太白区山田上ノ台町10-1 (307-5665)

連絡先 教育センター (251-7441)

研修番号308 〈機関研修〉 **社会教育施設連携研修【博物館・仙台市歴史民俗資料館】**

ねらい 社会教育施設の役割及び生涯学習の意義について学びます。

対象・定員【希望】 教諭・常勤講師（幼・小・中・高・特） 10名程度

回	実施日時	場 所	内 容	QJTに生きる力量
1	6月28日(水) 15:30～16:30	博物館	(講義)・事前研修(オリエンテーション) ・機関研修の趣旨説明, 研修内容, 機関研修中の勤務について 講師: 各館職員, 生涯学習課職員	授業構想 QJT推進・人材育成 地域連携 ネットワーク
2	8月2日(水) 9:00～16:30		(講義)・博物館の概要と学校連携について (演習・協議)博物館学習の具体例と活用について 講師: 仙台市博物館職員	
3	8月3日(木) 9:00～16:55	歴史民俗資料館	(講義)・高齢化社会における社会教育施設の役割 (実習)・受付業務, 資料整理, 公所郵送業務 (ワークショップ)・教材の掘り起こしと指導案作成 講師: 仙台市歴史民俗資料館館長 西嶋 茂雄	
4	8月4日(金) 9:00～16:55		(講義)・発達障がい者を迎える社会教育施設のあり方 (実習)・受付業務, 資料整理, 公所郵送業務 (ワークショップ)・指導案検討会とフリートーク 講師: 仙台市歴史民俗資料館館長 西嶋 茂雄	

留意点 ・全回連続受講が原則となります。

- ・第1, 2回は博物館, 第3, 4回は歴史民俗資料館が会場です。
- ・歴史民俗資料館は, 駐車場がありませんので, 公共交通機関を利用してください。
- ・仙台市博物館: 仙台市青葉区川内26番地 (225-3074)
- ・歴史民俗資料館: 仙台市宮城野区五輪一丁目3-7 (榴岡公園内) (295-3956)

連絡先 教育センター (251-7441)

研修番号309 〈機関研修〉 **博物館活用研修**

ねらい 博物館の活用について講義や実技を通して学びます。

対象・定員【希望】 教諭・常勤講師（小・中・高・特） 40名

回	実施日時	場 所	内 容	QJTに生きる力量
1	8月3日(木) 9:30～16:30	博物館講習室 博物館ホール	(講義 実技) ・博物館資料を授業のねらいに活かす方法 ・もんきり遊び, 屏風づくりなどの体験(予定) ・特別展「空海と高野山の至宝」の解説と見学 講師: 博物館指導主事, 学芸員	授業構想 地域連携 ネットワー ク

留意点 ・詳細は別途各校に通知します。

- ・見学については無料です。
- ・体験内容により, 材料費として100円程度当日集金する場合があります。
- ・駐車台数に限りがありますので, できるだけ公共交通機関をご利用ください。
(地下鉄東西線「国際センター駅」より徒歩8分)

連絡先 仙台市博物館 (225-3074)

研修番号310 〈機関研修〉 **博物館ミュージアムセミナー**

ねらい 学芸員から博物館で開催される企画展, 特別展の内容について解説を受け, 実際に見学することにより, 展覧会の内容について深く理解し, 学校教育で活用することができるようにします。

対象・定員【希望】 全 各150名

回	実施日時	場 所	内 容	QJTに生きる力量
1	4月29日(土) 10:00～11:30	博物館講習室 博物館ホール	(解説 見学) ・企画展「伊達な優品勢ぞろい part II -この10年の新収蔵品-」の解説と自由見学 講師: 博物館学芸員	授業構想 地域連携 ネットワー ク
2	7月8日(土) 10:00～11:30		(解説 見学) ・特別展「空海と高野山の至宝」の解説と自由見学 講師: 博物館学芸員	
3	10月14日(土) 10:00～11:30		(解説 見学) ・特別展「伊達政宗～生誕450年記念(仮称)」の解説と自由見学 講師: 博物館学芸員	

留意点 ・詳細は別途各校に通知します。

- ・見学については無料です。
- ・日程及び展覧会名称については変更になる場合があります。
- ・駐車台数に限りがありますので, できるだけ公共交通機関をご利用ください。
(地下鉄東西線「国際センター駅」より徒歩8分)

連絡先 仙台市博物館 (225-3074)

研修番号311 〈機関研修〉 **泉岳自然ふれあい館プログラム体験会**

ね ら い 泉岳自然ふれあい館のプログラムの体験を通して、野外活動指導者としての基本的な知識や技能を身に付けるとともに、活動エリアの安全確認を行います。

対象・定員【希望】 全教職員、利用団体の引率者及び野外活動の指導者

回	実施日時	場 所	内 容	QJTに生きる力量
1	5月2日(火) 9:00～15:30	泉岳自然 ふれあい館と その周辺エリア	登山やテント設営・撤収等の活動プログラムの中から参加者が希望する活動を体験します。 ※詳細は当館ホームページにて押しませします。	授業構想
2	6月4日(日) 9:00～15:30			
3	7月2日(日) 9:00～15:30			
4	8月23日(水) 9:00～15:30			
5	10月10日(火) 9:00～15:30			
6	1月13日(土) 9:00～15:30		歩くスキーやスノーシューの体験	

留意点・詳細は別途通知します。

連絡先 泉岳自然ふれあい館 (379-2151)

研修番号312 〈機関研修〉 **泉岳自然ふれあい館野外活動体験研修**

ね ら い 泉岳自然ふれあい館のプログラムを実際に体験しながら、指導の際のポイントを身に付けるとともに、活動エリアの安全確認を行い、野外活動指導者としてのスキルと知識を高めます。

対象・定員【希望】 全教職員、利用団体の引率者及び野外活動の指導者

回	実施日時	場 所	内 容	QJTに生きる力量
1	5月1日(月) 9:00～15:30	泉岳自然 ふれあい館と その周辺エリア	Aプラン：野外炊事等の活動プログラム Bプラン：キャンプファイヤー及びレクリエーション等の活動プログラム	授業構想
2	6月18日(日) 9:00～15:30		Aプラン：登山等の活動プログラム Bプラン：野外炊事等の活動プログラム	
3	8月21日(月) 9:00～ 8月22日(火) ～15:00		(宿泊研修) ※各日帰り参加可能 夏季期間にできる活動プログラム 1日目：野外炊事、テント設営、キャンプファイヤー等 2日目：テント撤収、オリエンテーリング型ゲーム等	
4	10月11日(水) 9:00～15:30		Aプラン：登山等の活動プログラム Bプラン：キャンプファイヤー及びレクリエーション等の活動プログラム	
5	1月5日(金) 9:00～15:30		Aプラン：歩くスキー Bプラン：スノーシュー等雪上プログラム	

留意点・詳細は別途通知します。

連絡先 泉岳自然ふれあい館 (379-2151)

研修番号313 〈機関研修〉 **大倉ふるさとセンター自然体験活動研修**

ね ら い 児童の自然体験活動の充実を図るため、大倉ふるさとセンターと連携して、自然体験活動やワークショップを通して、里山のすばらしさを体験し、自然体験学習の指導方法について学びます。

対象・定員【希望】 教諭(小) 30名

回	実施日時	場 所	内 容	QJTに生きる力量
1	8月2日(水) 9:30～16:00	仙台市大倉 ふるさとセンター とその周辺	・講義と体験「実践に役立つ体験学習のポイント」 ・自然体験「カヌー体験 等」 講師：大倉ふるさとセンター職員他	授業構想

留意点・詳細は別途通知します。

連絡先 大倉ふるさとセンター (391-2060)

研修番号314 〈機関研修〉 **文学館活用研修**

ね ら い 文学館の資料を活用した授業づくりを検討したり、展示やおはなし会の見学などを通して、文学館の効果的な活用方法を学びます。

対象・定員【希望】 教諭、常勤講師(小・中) 5名程度

回	実施日時	場 所	内 容	QJTに生きる力量
1	8月3日(木) 10:00～15:00	仙台文学館 会議室	(解説 見学 体験 演習) ・仙台文学館の事業概要説明 ・常設展、企画展、おはなし会の見学 ・手づくりコーナーでの体験(しおりづくり等) ・資料や展示を授業で活用する方法を検討 講師：仙台文学館学芸員	授業構想 地域連携・ネットワーク

留意点・詳細は別途通知します。

- ・体験1件につき材料費10円を徴収する場合があります。
- ・駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関を利用してください。
- ・仙台文学館：仙台市青葉区北根2-7-1(271-3020)

連絡先 仙台文学館 学芸室 (271-3020)